

OYABE VOICE

2025年
秋号

おやべ市議会だより | No.219 2025.11

議員は市民の代表、あなたの声を聴き市政に届けています。そんな議会の活動をお伝えします。



特集

議員定数・報酬について

報酬について

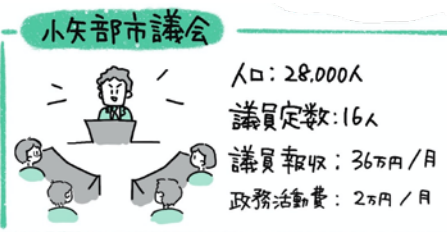


議員活動と 議員定数・報酬を考える

令和7年7月27日に、小矢部市議会 市民フォーラム（第1部 大正大学教授 江藤俊昭氏の基調講演、第2部 パネルディスカッション）を開催したところ、約100人の市民の皆様にご参加頂きました。
今回は、パネルディスカッションの内容を凝縮してお届けします！



市民フォーラムの動画
や議会改革に関する情
報をご覧ください。→



私は市議会とは、
市民の声を市政
に届けて話をある
バイブ役っていう
存在なのかと
思っています。



ふじもとまさあき
藤本雅明氏
小矢部市議会
議長
(~R7.9.3)

議会力をアップ
させるための条件と
して、定数だとか
報酬というのを
考えてもらいたい。



きたもり
北守はるな氏
市民パネラー

市民の皆さんも、市の
課題を自分のことと
して考えてもらい、そ
れを市議に伝えたい、
または議員に立候補
するなど、してほしい。



え とうとしあき
江藤俊昭氏
大正大学
地域創生学部
公共政策学科教授

**議員定数について、
どう考えますか。**

中田 議論が活発に行われるた
めには、一つの委員会当たり7
人か8人が必要だと考えれば、
現状の16人は妥当だと考える。

加賀谷 多様な民意を集約して、
広い見地から議論を行う。その
ためには、議員に期待される役
割は、行政の職員を上回る能力
が必要だ。審議充実の観点から、
一定以上の人数が不可欠である。
多様性を欠くと、市民の議会へ
の関心がますます低くなる。そ
のため、極端な削減は、効果が
ないと思う。1人か2人減が適
切だと考える。

高田 10人か、12人の2択で、
議論して欲しい。少数精鋭で頑
張ってもらえば、この厳しい
財政状況の中で、議員の方から
身を切って、その部分を市政に
まわすということは、とてもい
いことだと思っている。

北守 1人700票以上で市議会議
員になれてしまう現状があり、
立候補者が多くないと、誰でも
というか、立候補した人がなっ

てしまえるのが現状で、とても怖いと思うのが正直なところである。

藤本 今、議会では、地域活性化や災害対応等、多様な課題があるため、削減も増加も、非常に難しい問題だと思っている。

江藤 議会力をアップさせるためには、どれくらいの定数がいのかということ、多くの住民とも議論することが、最後、必要だと思う。

議員報酬について、 どう考えますか。

中田 将来のなり手不足を考えれば、若い世代が議員になれる報酬体系について議論したら良いと思う。

加賀谷 議員とか議会とか、接点が少ないという現状では、議員の活動自体がよくわからない。そのため、報酬の単価を判断する材料がない。そういう材料がなかったら市民の理解は得られないと思うので、現状維持が適切だと思う。

高田 年収600万円の報酬は市役所であれば、課長級なので、決

して少ないとは思わない。

活動費の月額2万円は、他市町村に比べて少ないと思った。

北守 個人的に、定年後の報酬にはちよつと十分すぎるかなという感覚である。30代の人で子育て世代だと苦しいという印象はある。

藤本 言われる様に、子育て中は大変厳しいと思う。議員は4年に1回選挙がある。落ちればただの人になる。議員年金もないし、そういうことから考えると、若い人が立候補してもらえない環境をどうつくるか、議論が必要だと思う。

江藤 議員がどんな活動をして、どのくらい時間がかかっているのか、エビデンス（根拠）として示すべき。その上で議員の活動の仕方を考える必要がある。現在の小矢部市議会は、住民との接点を積極的につくっているし、議会だよりもわかりやすい。今の新しい仕掛けの中で、住民と議会の接点をもう少し充実させることを考えていく手法が、報酬を議論することでもあるのかなと思った。

市議はただの調整役ではなく、市民の正義や疑問を代弁する
私たちの思い
そのものです。

お たに たつ か
加賀谷辰夫氏
市民パネラー



議会が変わって、

議員が変われば、

小矢部市は、

ますます良くなるのではないか。

た か た ひろ こ
高田弘子氏
市民パネラー



市議会議員は、

市民の代表です。

市における重要な
意志決定を行い、

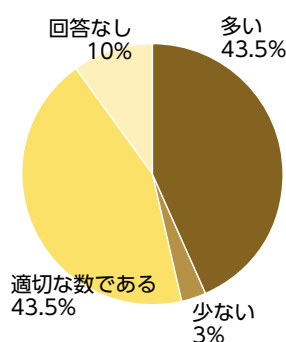
地域の発展と地域の福祉に貢献する役割を担っている。

なか だ えいしん
中田栄信氏
市民パネラー

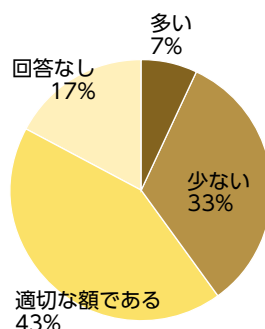


当日の 市民アンケート結果

現在の議員定数16名について、どう思いましたか。



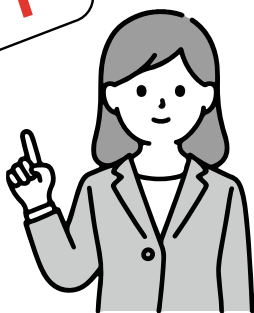
議員報酬月額36万円について、どう思いましたか。



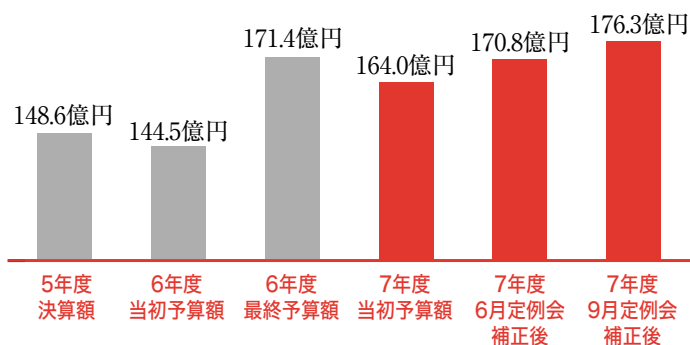
アンケート結果の
詳細はこちら



7 市民は知っておきたい 今定例会の注目の議案 つのポイント



令和7年度の予算（一般会計）推移



今定例会では、一般会計で約5億5,212.9万円の補正予算案が上程され、原案のとおり可決されました。

Point 1

能登半島地震における 災害廃棄物の処理業務

損壊家屋等の公費解体の棟数は、令和6年12月末まで延長したことで113棟が対象となっています。

公費解体によって発生する災害廃棄物を分別するための仮置き場を開設し、撤去までの間の仮置き場の管理運営と、災害廃棄物の最終処分先までの運搬について期間を延長して業務を行います。



事業費増額 **2億3,700万円**

令和7年度の補正予算などを審査する

9月定例会 September

9月定例会では、上程議案「補正予算3件、条例改正5件、決算認定7件、その他2件、人事案件7件」を審査しました。



▲動画配信中

9月定例会の流れ

- 本会議**
9/3水 10:00-
議会議員構成の変更
- 本会議**
9/5金 10:00-
市長による議案の提案理由説明
- 全員協議会**
9/5金 10:30-
担当部長等による提出された議案の説明
- 本会議**
9/11木 10:00-
9/12金 10:00-
上程議案への質疑並びに市政に対する
代表質問・一般質問
- 委員会**
9/16火 14:00- 民生文教常任委員会
9/17水 10:00- 交通観光特別委員会
9/17水 14:00- 総務産業建設常任委員会
9/18木 10:00- 決算特別委員会
- 全員協議会**
9/22月 13:30-
追加で提出された議案の説明
- 本会議**
9/22月 15:00-
議案の討論・採決など

議決結果は、11ページをご覧ください。

Point 6

人事案件への同意

一定の独立性、中立性が求められる機関の構成員の任命や選任、推薦について各機関の根拠法に基づき、議会として同意しました。

- 小矢部市監査委員：義浦 英昭 氏（八講田）
- 小矢部市教育委員会委員：塚崎 志津江 氏（津沢）
- 小矢部市固定資産評価審査委員会委員：石島 益郎 氏（興法寺）
- 小矢部市公平委員会委員：沼田 市郎 氏（蓮沼）

- 人権擁護委員（推薦）：中島 正平 氏（末友）
- 人権擁護委員（推薦）：古村 直美 氏（西町）
- 人権擁護委員（推薦）：荒井 勇 氏（法楽寺）

Point 7

健全化判断比率の報告

令和6年度決算に基づく市の財政が健全かどうかを判断する指標が報告され、いずれも早期健全化基準を下回っていることが報告されました。



	令和6年度	令和5年度	前年度比
実質赤字比率 (早期健全化基準：13.48)	—	—	
連結実質赤字比率 (早期健全化基準：18.48)	—	—	
実質公債費比率 (早期健全化基準：25.0)	12.8	13.3	▲0.5
将来負担比率 (早期健全化基準：350.0)	122.9	141.4	▲18.5

- ・実質赤字比率……一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
- ・連結実質赤字比率…全会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
- ・実質公債費比率……一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模を基本とした額に対する比率
- ・将来負担比率……一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模を基本とした額に対する比率
- ・標準財政規模……地方公共団体が標準的に収入できる市税や普通交付税などの1年間の一般財源の合計額

Point 2

J G A P 認証の取得

稲葉山牧野において、県の補助事業である畜産 G A P 拡大推進加速化交付金を活用して、令和7年度中に J G A P 認証を取得し、牧野業務の効率化、見える化を図り、経営の安定化を目指します。

※ J G A P 認証とは、安全かつ効率的に持続可能な農業経営を行うための基準を満たした団体に与えられる認証です。



事業費40.3万円

Point 3

消火栓の設置

水道事業の延伸に伴って市公営企業に委託し整備を行うもので、蓑輪地内に消火栓を設置します。



事業費110万円

Point 4

音響機器の更新

松沢公民館の音響機器に経年劣化による不具合があることから、機器を更新します。



事業費64万円

Point 5

農山漁村再生可能エネルギー法に基づく基本計画の策定

令和11年度稲葉山に建設が予定されている風力発電事業の認証のため、協議会を設置して、農山漁村再生可能エネルギー法に基づく基本計画を策定します。



事業費9万円

定例会中の 質問や意見をご紹介します



今定例会中に上程議案や市政全般に対して、議員からあった質問・意見の一部をご紹介します。
なお、全ては掲載できないため、興味のある方はYouTubeの動画や議事録をご参照ください。

総務産業建設常任委員会

令和7年11月8日（土）、9日（日）の2日間、小矢部市が誇る稲葉メルヘン牛を市内外にPRすることを目的として、稲葉メルヘン牛をバーベキュー形式で堪能できる牧野祭が、第46回農業祭と同時開催されます。また、牧野祭のプレイイベントとして、11月2日（日）に小学生のお子さんとその保護者の方を対象に稲葉山牧場お仕事体験ツアーも開催されます。



牧野祭イベントについて

日時：令和7年11月8日（土）、9日（日）※各日、午前・午後の4部制
場所：クロスランドおやべ アートハウス横特設会場
内容：稲葉メルヘン牛の陶板（瓦）焼きの提供

Pick Up

牧野祭について

問 昨年の実施から改善した点を伺う。

答 今回は、呉東方面からバスに乗って小矢部市内を周回して、昼食を牧野祭で食べてもらうバスツアーをイロ力交通と計画している。

また、昨年は雨天対策があまりできていなかったので、今年はプレミアムシートにテントを準備し、雨天でもできるイベントにしている。

問 バスツアーが計画されていることにより、チケットがすぐに売り切れてしまうという懸念があるが、いかがか。

答 そうなった場合は、チケットの追加販売も考えている。

民生文教常任委員会

健康寿命の延伸については、規則正しい生活習慣と健康づくりを目指して、無理なく楽しく続けられる適度な運動、バランスの良い食事、十分な睡眠や休養などに取り組むことが重要になるとの意見がありました。

【市の対応】

・高齢期になって足腰が少し弱ってこられた方などに集まっていたいて、「100歳プラスワン体操」などを行っていただくことを進めています。



Pick Up

健康寿命の延伸について

問 健康寿命の延伸において、高齢者のフレイル予防や生活習慣病改善に効果のあるラジオ体操を地域で継続的に取り組むことをどう評価するか。

答 ラジオ体操については市内において自主的に集まって活動している団体があるというのを把握しており、ぜひその活動は続けていただきたい。

問 ラジオ体操は子供のころからやっており、誰でもできるので、いろいろな場面でやっていただけないか。

答 ラジオ体操も1つの有効な手段の一つである。市民の方々には、少しでも適度な運動を毎日続けていただき、健康づくりの普及啓発に努めるよう取り組む。

代表質問

問 一昨年の豪雨災害と能登半島地震の復旧工事の見通しについて問う。

答 令和7年8月31日現在で、令和5年7月の豪雨災害では農地、農業用施設の被災箇所670か所のうち403か所が復旧しており、全体の約60%が復旧している。令和6年1月の能登半島地震における災害では、農地、農業用施設の被災箇所407か所のうち77か所が復旧をしており、全体の約19%が復旧している。これらの災害復旧工事の見通しについては、これまでの土木施設や農業用施設等の災害復旧工事など、本市における工事発注量が多いことや建設事業者の人員不足などにより、現段階に

おいて申し上げられない状況であるが、効果的・効率的に復旧するため、工程の調整を図るなど早期復旧に努めている。

問 備品設置場所の検討と避難所の環境などを考えた防災体制について問う。

答 市内の全5か所の小学校に備蓄倉庫を配備し、簡易ベッドとパティションなどを分散して備蓄する。市内の各拠点避難所には初期に必要なと考えられる水、食料、毛布、簡易トイレ、簡易ベッド、ポータブルバッテリーなどの分散備蓄を今年度中に行う。また、避難所の生活環境の抜本的な改善については、優先順位をつけ、トイレから整備を進め、そ

の後も計画的に整備をしていきたい。

問 新潟県津南町で実施している農地の適正な維持管理と地域農業の持続可能な発展を目指すための支援事業補助金の取組について本市での実施はできないのか。

答 実施については、JAいなばと協議をしてきているところであり、草刈りの受け手となっていただけの非農家の把握について少し時間を要することから、来年度すぐに実施することは難しいと考えている。日頃から、農地の維持管理では畦畔の草刈りが重要かつ重労働であることを、重々承知している。負担の軽減に向けて、JAいなば等関係機関とも引き続き協議を重ね、検討していきたいと考えている。



問 地域防災計画の見直しについて問う。

答 地域防災計画については各種の災害対応を検証し、毎年見直しを行っていきたい。

問 災害の対応検証と弱者への対応について

答 情報共有の在り方や市民への情報発信等、災害発生後の対応策は今後検討していく。

また実際の対応実績を基に検証し適宜見直し、二歩ずつ災害対応能力を高めてまいりたい。

災害弱者に対しては内閣府のモデル事業を活用し個別避難計画作成手引き作成に取り組む。

問 防災井戸の設置について問う。

答 災害時の生活用水確保の観点から、設置に向けた調査を引き続き進めていく。

問 全天候型子供の遊び場の整備について

答 整備を望む市民の声をいただき、その必要性を強く感じているミニ児童館的ものは今回のローリングの中で位置づけていきたい。

問 宿泊型産後ケアについて問う。

答 富山まで行くのは大変なので近隣での提案を受け、早速、砺波市、南砺市と協議させていきたい。

問 産婦人科医療施設開設等事業補助金について見直しを望む。

答 他自治体で実施されている特定の診療科に限定しない医療施設の開設に対する補助制度について調査研究し当該補助事業の内容を見直ししていく。

問 ホテル誘致の進展

を問う。

答 石動駅周辺での誘致活動に努めたが厳しいというホテルサイドの返事を頂いた。それなら国道八号沿線上、道の駅周辺含め再度、誘致活動を進めている。条件が合えば当然立地していただけたらと思っている。

問 増生保育所のトイレ整備について問う。

答 トイレの数の目安は、幼児十人に一基という設置基準だが、洋式化については現場の先生方に聞いてしっかりと進めてまいりたい。

問 石動中学校の雨漏りについて問う。

答 今年度は屋上外壁改修工事実施設計業務を行い、来年度は工事を行う予定としている。

議員のひとこと 平成7年度予算編成要望書では、事業の廃止・見直しによる予算縮減に関する要望事項を加えて提出した。


会派「新政」
よしうら ひであき
義浦 英昭 議員

質問項目

- ・農地、農業用施設被害状況と復旧について
- ・地域防災計画について
- ・農業の担い手確保の対策検討について


会派「未来共創」
しまだ ゆきえ
嶋田 幸恵 議員

質問項目

- ・地域防災計画の見直し
- ・全天候型子供の遊び場
- ・産み育てやすい環境整備
- ・ホテル誘致

YouTubeで代表質問の動画を配信中!! ▶
スマホで右記のQRコードをお読み取りください。



嶋田 議員



義浦 議員

一般質問



いし ま しょうじ
石間 庄二 議員

質問項目

- ・最低賃金改定に係る小矢部市の対応
- ・相続登記義務化の対応
- ・選ばれる小矢部市

問 市は市内企業に対して、最低賃金改定に伴う国・県の助成制度の補完的な予算措置の検討ができないか。

答 市としての上乗せ補助は、国・県で十分な額の支援措置を講じていることや小矢部市DX推進補助金制度を設けており、現段階では検討していない。

問 相続登記の義務化に関連して、相続人が近隣を離れ、草木の繁茂などの管理不全空地と農地が見受けられるがこれらの行政指導等について伺う。

答 管理不全空き地は市の条例に基づき、現地で管理不全の状況を確認し、所有者を特定した上で適正な管理を行うように助言・指導を実施。農地は農業委

員会で管理不全農地の所有者に対し利用意向調査を行い、耕作の継続や適切な管理を求める指導を実施。

問 市は8年度こそ国の予算が大きくなる地方創生交付金を活用し、誇れる、選ばれる小矢部市を築くべき。

答 8年度以降も地方創生交付金の活用対象となり得る事業を担当課と連携し、国や県にも補助対象要件等を確認しながら予算編成や第7次総合計画後期実施計画のローリング作業の中で、本交付金の活用を検討していく。

議員のひと言

現行事業への本交付金活用でなく、選ばれる小矢部市となる魅力ある新たな施策や事業の予算獲得を熱望。



やま だ よしはる
山田 吉晴 議員

質問項目

- ・学生による課題解決
- ・本を核にしたまちづくり
- ・呉西圏域調査研究事業
- ・障害者の作品展示支援

問 学生が地域住民とのつながりを持った課題解決に向けた取組について、事業化できないか。

答 地域と大学等の高等教育機関のニーズや思いを適切にマッチングさせることが重要であり、両者の継続的な理解と協力も必要になってくることから、調査・研究が必要である。

問 本や図書をキーワードにしたまちづくりについて問う。

答 小矢部市民図書館を石動駅との合築により整備し、昨年10月には、市青年会議所が主催した「石動まちフェス」においても、コラボイベントとして市民図書館内を巡る「てくてくクイズ」を実施し、盛況であった。

問 とやま呉西圏域調査研究事業のまちライブラリーについて、本市としての支援を問う。

答 まちライブラリーについては、市民が主体的に関わることであり、行政任せではない持続的な地域運営が可能になることを期待するもので、来年度の調査研究の結果報告を踏まえ、事業の効果検証を行い、市としての支援を検討する。

問 障害者の作品展示に関して、市の見解を問う。

答 第4次市障害者福祉計画において、積極的な文化活動への参加促進を図るとしており、障害者への理解を深め、社会参加を促進するため、障害者の作品展示を支援していく。



しら い あきら
白井 中 議員

質問項目

- ・定住支援事業の状況
- ・ライフデザインセミナー
- ・ビジネスホテルの今後の展望

問 直近3年間を比較すると、令和6年度の新婚世帯の件数が大きく伸びている。これは令和6年度制度改正による効果だと考えるが、改正の目的・内容と、飛躍的に伸びた要因について問う。

答 制度改正の目的は、より使いやすい制度となるよう拡充を図ったものである。転入要件を撤廃し助成金額を上限100万円に統一し、新婚者の要件を婚姻後3年以内から5年以内に緩和した。新婚世帯に特化した制度拡充を行ったことも新婚世帯からの助成金の申請数が増加した要因の一つと考ええる。

問 ライフデザインセミナーが開催されたが、非常に感激したセミナー

答 将来のライフイベントに対応できる知識・情報を取得し、結婚に対する意識を高めることを目的としたセミナーを中央講師を招いて開催した。参加者のアンケート結果として、81%がセミナーに参加して結婚に前向きになったとの回答をいただいた。

問 ビジネスホテルの必要性和今後の展望について問う。

答 ビジネスホテルの誘致は、飲食・買い物など市内消費の拡大につながり、地域経済の活性化を促進する効果が期待されることから、今後もねばり強くしっかりと交渉していく。

◁ YouTubeで一般質問の動画を配信中!!
スマホで左記のQRコードをお読み取りください。



白井 議員



山田 議員



石間 議員

一般質問

問 本年9月1日から改正鳥獣保護管理法が施行され、クマやイノシシに対して、人身被害のおそれが高いと判断し、一定の条件を満たした場合、市町村長の判断による緊急銃猟が可能になった。本市の対応を問う。

答 関係機関と協議を重ねながら、具体的な市独自のマニュアルを整備し、机上訓練や実地訓練を速やかに実施できるよう努める。

問 クマの目撃情報が多い地域に、AIカメラを導入するなど対策強化が必要ではないか。

答 富山市や砺波市の事例を参考にし、市街地における出没の多い地域での導入を前向きに検討したい。

問 過労死ラインの1

答 令和7年度は、7月までで13人である。月ごとの時間外勤務で最長であった時間外勤務は168時間55分で、4月に記録した。

問 この現状について、教育長はどのように認識をされているのか。

答 学校の現場は基本的にまじめなので、なかなか減らせないが、もっと努力したい。

問 本市の採用で人的リソースの補填をすべきではないか。

答 サポートできる人員を現在も雇っているが、人員を増やしていくというのは一つの有効な手段である。最大限、今後も努力を続けていきたい。

問 介護職員不足の中、報酬の改定は十分だったのか。他の業種との格差は改善されたのか。

答 不十分との意見が多く、他の業種との格差も、埋まっていない。

問 訪問介護報酬マイナス2%、これは地方の実態に即していない。

答 移動距離等、実情が十分に反映されていない。安定的な体制構築には訪問介護報酬の引き上げが必要である。

問 消防団員不足への対応として、定年を引き上げる考えは。

答 具体的な話があれば定年延長について消防団関係者と検討する。

問 保存書類のデジタル化は進んでいるのか。

答 過去の紙文書のデジタルデータ化は、現在実施していない。来

問 年度以降に進めていく。

問 業務プロセスの見直しとAIの活用は行政の喫緊の課題である。

答 段階的に導入を検討し、限られた職員体制でも、持続可能な行政運営を実現し、市民サービスの質を高めていく。

議員のひとこと 介護の基本報酬が低い原因のひとつは加算というシステムにある。頑張ったら報酬を増やすというのは分かるが、その財源のために介護の基本報酬が他の職種より低く抑えられるようでは本末転倒である。介護システムの持続可能性を高め、必要な人材を確保していくために、厚生労働省は発想を転換し基本報酬をしつかり上げて頂きたい。

問 豪雨災害について復旧に向けての見通しと、激甚災害指定を受けることによる措置内容を問う。

答 国への補助金申請等の手続において、適切な時期に、復旧に関する予算編成を実施し早期の復旧を目指してまいりたい。激甚災害指定における特別措置等については、災害復旧事業等に係る補助の特別措置や小災害債に係る地方財政措置が適用されるので、引き続き、国・県との協議を進めてまいりたい。

問 令和8年産米の生産収量などについて、市としての基本的な考え方を問う。

答 米の需給と価格の安定を図るため、県内では富山県農業再生協

問 豪雨災害について復旧に向けての見通しと、激甚災害指定を受けることによる措置内容

答 国への補助金申請等の手続において、適切な時期に、復旧に関する予算編成を実施し早期の復旧を目指してまいりたい。激甚災害指定における特別措置等については、災害復旧事業等に係る補助の特別措置や小災害債に係る地方財政措置が適用されるので、引き続き、国・県との協議を進めてまいりたい。

問 令和8年産米の生産収量などについて、市としての基本的な考え方を問う。

答 米の需給と価格の安定を図るため、県内では富山県農業再生協



はやし のぼる 議員
林 登

質問項目

- ・クマ対策
- ・おやべファンクラブ
- ・教職員の働き方改革
- ・いじめ対策



なかだ まさき 議員
中田 正樹

質問項目

- ・介護サービスと報酬
- ・消防団の現状について
- ・BPR業務改善とDX



いしだ よしひろ 議員
石田 義弘

質問項目

- ・自然災害について
- ・農業政策について
- ・部活動地域移行について

YouTubeで一般質問の動画を配信中!! ▶
スマホで右記のQRコードをお読み取りください。



石田 議員



中田 議員



林 議員

一般質問



うへだ ゆみこ 議員
上田 由美子

質問項目

- ・学校給食配膳室の冷房設備について
- ・こども園・保育所での食弁当持参について他

問 学校給食配膳室は、5月半ばから10月半ばまで耐え難い暑さになり、冷房が欠かせない。津沢小学校、大谷・津沢・石動中学校の配膳室には冷房設備がない。配膳員の熱中症予防のため必要だ。

答 学校給食配膳室と配膳員休憩室の冷房設備は、必要性を十分認識している。来年度予算要求の中で検討する。

問 公立のこども園・保育所の3歳児から5歳児について、毎朝ご飯弁当を持たせるのは負担だとの声がある。近隣市の状況を踏まえ見直す時期にきている。保護者にアンケートを実施してはどうか。

答 小矢部市では、私立こども園は主食を提供している。近隣市の

公立こども園・保育所について、氷見市は主食を提供し、砺波市はこども園でのみ主食を提供、高岡市と南砺市は提供していない。本市としては、主食を提供する場合の課題を整理し、アンケートの実施の必要性を判断していきたい。

問 富山県最低賃金は10月12日から1時間1千62円に上がる。中小企業や小規模事業者に対し、賃上げ支援金制度が必要だ。

答 本市では、賃上げへの直接的な助成措置は検討していない。国・県が実施する賃上げ、生産性向上に資する支援制度の周知に努める。

議員のひとこと

他に、不登校への支援について質問した。



ふじもと まさあき 議員
藤本 雅明

質問項目

- ・いじめや不登校問題
- ・ホッケータウン活用
- ・子育て環境の変化

問 子供たちが主体的に取り組む活動を、市全体の教育や地域づくりではどのように位置づけ、今後の施策にどのように生かしていくのか。

答 具体的な課題をPTAや教員間で共有し、学校における学習指導の改善に加えて、家庭との連携を図りながら、スマホやタブレット、ゲーム等のメディアの使用について、家庭でルールをつくるなど、発達段階に応じた取組を家庭の協力の下に進めていく。

問 ホッケータウンの認定の意義と市の基本姿勢について

答 全国の自治体の中から「ホッケータウン」として公認を受けたことで、市内外への

情報発信をさらに強化する。少子高齢化による競技人口の減少の中でも、多くの市民が楽しくホッケーに親しむ環境づくりを進め、競技力の維持・向上のためにも支援と強化を図っていく。

問 保護者や地域住民と共に学校運営に取り組む中で、どのように子どもたちの成長や学習環境の改善につなげていくのか。

答 今年度から段階的に、児童生徒の保護者、自治振興会などの住民代表らが参画する学校運営協議会を設置し、令和9年度までに全校区で整備する。これにより、学校と地域住民が力を合わせて学校運営に取り組む体制を構築する。



かとう ゆきお 議員
加藤 幸雄

質問項目

- ・道の駅メルヘンおやべについて
- ・クロスランドおやべについて
- ・災害について

問 道の駅メルヘンおやべの入場者数増について問う。

答 増加の要因は農産物販売が好調なことや地域目線イベントが相乗効果を上げている。

問 今後の大規模改修と戦略について問う。

答 大規模改修では基本構想の4つの基本方針の下、民間事業者のノウハウを活用し、さらなる誘客を図り魅力的な道の駅にする。

問 クロスランドおやべの総合戦略の位置づけについて問う。

答 基本目標4の文化の振興に記載している。しかし、人を呼びこむ魅力づくりの観点もあり、今後、戦略改定における市民会議の意見を参考にして検討する。

問 地震対策として、木造住宅の耐震診断、耐震設計・改修に関する補助制度の周知を行う。また集中豪雨では住民の命を守ることを最優先に危険地域からの避難指示を発令する。

問 財政健全化判断比率の改善要因と今後の取り組みを問う。

答 要因は石動駅や統合こども園など大型事業が終了したことで、市債元金の償還が進み、減債基金の償還財源の確保に努めた。今後は、将来負担比率の上昇が見込まれることから総合計画のローリングを実施して将来負担比率の縮減に努める。

議員のひとこと

持続可能なまちづくりをめざせ。

◁ YouTubeで一般質問の動画を配信中!!
スマホで左記のQRコードをお読み取りください。



加藤議員



藤本議員



上田議員



9月定例会の議決結果



▼ 全会一致（全員賛成）で議決された議案

議案番号	議 案 名	議決結果
議案第 39 号	令和 7 年度小矢部市一般会計補正予算（第 3 号）	可決
議案第 40 号	令和 7 年度小矢部市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）	可決
議案第 41 号	令和 7 年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 1 号）	可決
議案第 42 号	小矢部市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	可決
議案第 43 号	小矢部市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	可決
議案第 44 号	小矢部市議会議員及び小矢部市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例及び小矢部市議会議員及び小矢部市長の選挙におけるビラの作成の公営に関する条例の一部改正について	可決
議案第 45 号	小矢部市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部改正について	可決
議案第 46 号	小矢部市印鑑条例の一部改正について	可決
同意第 5 号	小矢部市監査委員の選任について	同意
同意第 6 号	小矢部市教育委員会委員の任命について	同意
同意第 7 号	小矢部市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
同意第 8 号	小矢部市公平委員会委員の選任について	同意

議案番号	議 案 名	議決結果
諮問第 2 号	人権擁護委員の候補者の推薦について	適任
諮問第 3 号	人権擁護委員の候補者の推薦について	適任
諮問第 4 号	人権擁護委員の候補者の推薦について	適任
議案第 47 号	令和 6 年度小矢部市水道事業会計剰余金の処分について	継続審査
議案第 48 号	令和 6 年度小矢部市下水道事業会計剰余金の処分について	継続審査
認定第 1 号	令和 6 年度小矢部市一般会計歳入歳出決算	継続審査
認定第 2 号	令和 6 年度小矢部市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算	継続審査
認定第 3 号	令和 6 年度小矢部市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	継続審査
認定第 4 号	令和 6 年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算	継続審査
認定第 5 号	令和 6 年度小矢部市東部産業団地事業特別会計歳入歳出決算	継続審査
認定第 6 号	令和 6 年度小矢部市水道事業会計決算	継続審査
認定第 7 号	令和 6 年度小矢部市下水道事業会計決算	継続審査

▼ 定例会中に報告された事項

報告番号	事 項 名
報告第 5 号	健全化判断比率の報告について

報告番号	事 項 名
報告第 6 号	資金不足比率の報告について

議会 Q&A

／ 議会 Q & A では、市民の皆さんの疑問にお答えいたします ／



議員は議会のない時は何をしているのですか？

議員の活動は、本会議、委員会等の会議に参加することだけではありません。議員は、①市長などから提案された議案等の精読や調査、②さまざまな市民相談への対応、③各種委員会や組合議会等さまざまな会議への参加、④全国からの議会視察への対応や情報交換などを通して、政策課題の解決に向けた調査研究に取り組んでいます。



【資料】議員が参加する組合議会や審議会等

- ・砺波地方介護保険組合議会 ・高岡地区広域圏事務組合議会 ・砺波地方衛生施設組合議会 ・砺波地域消防組合議会
- ・国民健康保険運営協議会 ・上水道審議会 ・公害対策審議会 ・都市計画審議会
- ・諸外国と友好関係の促進を主な目的として発足された議員連盟（日台、日中、日韓各友好議員連盟）
- ・各種国道整備促進期成同盟会（8号、359号、471号） ・各種県道整備促進期成同盟会（砺波小矢部線、小矢部伏木港線）等

市議会議員と意見交換しませんか？ 参加団体募集中！

小矢部市議会では、市議会議員との各種意見交換会を開催します。ぜひお気軽にお申し込みください!!

●参加にあたって

- ・市内で活動する概ね10名以上の構成員から成る団体又はグループであること
- ・過去1年間、同一又は類似の団体等において意見交換会を実施していないこと

※詳しくは市議会ホームページをご覧ください。→



TOPICS 1



副議長 竹松豊一 議長 吉田康弘

市民の皆様方には、これからもご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

議長・副議長が
新たに就任しました

TOPICS 2

民生文教常任委員会



竹松豊一委員 山室秀隆委員 藤本雅明委員
中田正樹委員 石間庄二副委員長 白井 中委員長 石田義弘委員

総務産業建設常任委員会



谷口 巧委員 加藤幸雄委員 義浦英昭委員
上田由美子委員 嶋田幸恵委員 林 登委員長 山田吉晴副委員長 吉田康弘委員

このほか、議会運営委員会、特別委員会の構成も新しくなりました。

詳しくは、市議会ホームページをご覧ください。

常任委員会等の構成が
新しくなりました

編集後記

いつもOYABE VOICEをご覧いただきありがとうございます。

先日の市民フォーラムでは、議員定数や報酬について活発な意見交換が行われました。皆さんの率直な声は、議会改革を進めるうえで大きな力になります。

私たちも、市民の声をしっかりと受け止め、身近で透明性の高い議会づくりに取り組んでまいります。

これからも気軽にご意見をお寄せください。

(広報広聴委員会委員長 谷口記)

今回の「OYABE VOICE」は、令和8年2月の予定です。

12月 定例会のお知らせ

次の定例会は12月5日から18日までの14日間の予定です。ぜひ、本会議や委員会を傍聴しにお越しく下さい。

※オレンジ色の文字はYouTubeにて生放送を行う予定です。
ケーブルテレビでは、定例会終了後、一部を録画放送予定です。

12月 5日 (金) 10:00～	本会議	提案理由説明
11日 (木) 10:00～	本会議	代表・一般質問
12日 (金) 10:00～	本会議	一般質問
15日 (月) 14:00～	委員会	民生文教常任委員会
16日 (火) 10:00～	委員会	交通観光特別委員会
14:00～	委員会	総務産業建設常任委員会
18日 (木) 15:00～	本会議	質疑、討論、採決



市議会ホームページ



市議会公式Facebook